オフロードレースを戦うSPECを STREETで味わえ

ホイール。隣のアイツと確実に差が付く見違える

C-HRだからキマる 悪路上等 Styling

ようこそ マッド&ロックな世界へ

C-HRのキャラクターなら悪路に映えるスタイルも似合う。ごちんの通りTグラビックのタフネスなデザインと機能を合わせればよりリアルに。デモカーのようにオールテレーンのタイヤをもらしさに磨きをかける。

スタイルアップを図る為。コマ1秒を削る為、ホイールには様々な狙いが込められている。この「クラビック」は、過酷なオフロードレースを走破する為のホイールがベースにある。

「SCORE Baja 1000」や「アジアクロスカントリーラリー」と言った本格悪路面での過酷な条件下で行われる競技。この出場車に装着されているのがTグラビックのコンペティションモデルだ。軽さは当然のこと、粘りのある強度やタフネス性求められる。その機能にルックスをストリート向けにコンバートしたモデルとして2016年の登場以来人気を博している。

独特なコンベック形状のダブルドテップ形状処理をハイクロ仕様にスポークやリムフランジ外側の表面で埃たんぱくにより軽量化と石や泥の排出性能を発揮。さらにカットピアスにより「ヒーロック」風のリングデザインを採用。機能とデザインを徹底的にタフネススタイルへと拘っている。

C-HRはSUVはもちろんオフを楽しめるクルマ。ならば、このTラビックを候補から外す理由はない。競技車系のリアルなスタイルを狙うならぜひおすすめ。

クラッグ・ティーグラビック

CRAG T-GRABIC

問:ワーク ☎06-6746-2859
http://www.work-wheels.co.jp

SIZE	BOLT	PRICE
16×7.0J	5-114.3	37,800円

COLOR マットカーボンカットリム、アッシュ&ドテクンカットリム
CONSTRUCTION 鋳造1ピース

2本に渡る多層塗装の表面スポーク、ハイクロ仕様の開口部の整形処理によりマタリ感のあるスタイル。軽量化、ビードロックリングの無骨なスタイルとも相、高い性能を誇るクラッグ・ティーグラビック。

競技レベルのテクノロジーを

SCORE Baja 1000とアジアクロスカントリーラリーに実際に出場した競技車両。過酷なレースを戦い抜くためのテクノロジーの結晶が、元元のTグラビック・コンペティションモデルだ。

BEYOND X-ROAD
WHEEL SIZE 16×7.0J F-38
TIRE SIZE 235/70 YOKOHAMA
WHEEL COLOR MATT CARBON OUT RIM

Photos by 佐藤宏太

ホイールを見違える

隣のアイツと確実に差が付く

普遍のカタチを磨き続けるシンプルイズベストの美学

ランベック／エルエスワン

Lanvec LS1

問:ワーク ☎06-6746-2859
http://www.work-wheels.co.jp

SIZE	B.PCD	PRICE
18×7.0J～12.5J	5-114.3	5万5000円～6万8000円
19×7.5J～12.5J	5-114.3	6万6000円～7万8000円
20×8.0J～12.5J	5-114.3	7万7000円～8万8000円
21×8.5J～12.5J	5-114.3	9万4000円～11万2000円

COLOR:ブラックカットクリア、トランスグレーポリッシュ
CONSTRUCTION:鋳造2ピース
※カスタムオーダープラン対応

リムとディスクを組み合わせる2ピースホイール。最大の魅力はモノブロックには無いメカニカルでディープなフォルム。ワークは、この2ピースを得意とする日本を代表するメーカーだ。

数あるワークの2ピースブランドの中で、シンプル、なデザインを軸にしたブランド、ランベック。メッシュ、フィン、ディッシュと言ったホイールにおける鉄板デザインを揃えている。この「LS1」はスポークを担当。それも、最適なバランスを持つ5本のスポークレイアウトだ。

スポークというオーセンティックなカタチは、一番と言っても過言で無いほど多い。理由は、コーディネートしやすいシンプルさ。たが、スポークというだけではカスタムシーンで個性を発揮することはできない。LS1はスポークにリブを設けシャープに造形する他、オーナメントは機械的なギミックを印象付けるなど今風のアレンジを採用。また、ミリ単位のオーダーインセットや、リムカラーの変更などのカスタムオーダープランに対応するワーク2ピースが培ってきたカスタム要素を、ふんだんに盛り入れることで、他には無いスペシャルに仕上げた。

付加価値の数々で普遍的なカタチをいつそうブラッシュアップするランベックの手法。合わせやすさ、奥深さを一気に味わえるのが魅力。だから、シンプルイズベストはやめられない。

WORKが誇る2ピースリムこそ武器

細いラインが外周に与えられリムこそワーク2ピースの大きな武器。自在インセットの恩恵と組み合わせれば、デモカーのようにツライチをバキッとキメることが可能。また、19インチ以上には、さらにディープに見えるステップリムも設定される。

BEYOND URBAN
WHEEL SIZE 20×9.0J+30
TIRE SIZE 245/35 (NITTO)
WHEEL COLOR TRANS GRAY POLISH

リブを設けることで多角的でエッジーに仕上げたS5スポーク。十八番である2ピース構造の利点を活かし、深くとったリムやピアスボルトがメカニカルな印象を強く放つ。中央のオーナメントもまた機械的なイメージを盛り上げる。

Photos by 佐藤亮太